

令和 7 年度

単独公共災害復旧事業

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

仕 様 書

事業主体 広島県庄原市

施工箇所 庄原市西城町平子

工 事 概 要							
工 事 名	市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事						
施 工 箇 所	庄原市西城町平子						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単位	摘 要
				当初	変更		
工 事 概 要	災害復旧	【A箇所】 法面工	吹付法枠□300×2000	250		m	
			ラス張(線形2.0×網目50)	230		m ²	
			植生基材吹付(枠内t=3cm)	160		m ²	
			法面排水材設置(55×230)	39		m ³	
			鉄筋挿入工(削孔・注入・挿入φ65mm)	93		m	
			ワイヤーセット	4		m	
			削孔機据付撤去	1		回	
			材料費(D19 L=3.5m)	30		回	
						本	
		【B箇所】 ブロック積工	コンクリートブロック積工(控35cm、裏コン10cm)	17		m ²	
			小口止工	2		基	
			張芝(野芝)	30		m ²	

令和 7 年度

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

庄原市西城町平子

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積 算 情 報

工事名	市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	公共 令和06年度
工種区分	道路改良工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 5月 1日付 公共	単価地区	51:庄原市(旧総領町, 旧東城町, 旧高野町を除く)
機損適用年月日	令和 6年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 公共(令和6年11月一部改定)

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 補正無し 現場管理費 …………… 補正無し
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	3 5 %を超え 4 0 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路改良工事01						
道路改良	1	式			Lv1	
【A箇所】 道路土工	1	式				処:
掘削工	1	式			Lv2	
掘削	1	式				処:
掘削 現場制約有 土砂	1	式			Lv3	
掘削 現場制約有 土砂	80	m3			Lv4	処:
倒木撤去工	1	式			P 1 号	
崩土撤去 (積込ルーズ)	1	式			明 2 号	処:
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1	式			Lv4	
土砂等運搬	50	m3			P 3 号	
土砂等運搬	1	式			Lv4	処:
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 7.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	120	m3			P 4 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)下田建設建設発生土処分場 受入地 庄原市東城町	120	m3				処:

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
路体盛土工	1	式			Lv3	
路体(築堤)盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 2.5m未満	20	m3			P 5 号	
法面工	1	式			Lv2	
植生工	1	式			Lv3	
植生基材吹付	1	式			Lv4	
植生基材吹付工 厚3cm 枠内吹付有 施工規模100～250m2未満 時間制約無	160	m2			施 6 号	
法枠工	1	式			Lv3	
吹付枠	1	式			Lv4	
吹付枠工 モルタル・コンクリート 300×300 施工規模250～500m2未満 時間制約無	251	m			施 7 号	
ラス張工 施工規模100～250m2未満 時間制約無 法面清掃不要	235	m2			施 8 号	
水切りモルタル・コンクリート加算額	2	m3			施 9 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面排水材 55*230	39	m				
鉄筋挿入工	1	式			Lv3	
鉄筋挿入	1	式			Lv4	
鉄筋挿入工(ロックボルト工) 現場条件 I 重機搬入可 時間制約無 削孔長3.4m 施工規模100m未満 法面垂直高さ20m以下	93	m			施 10 号	
ワイヤーセット	4	回			明 11 号	
削孔機械の上下移動	1	回			施 12 号	
鉄筋挿入工材料費	1	式			明 13 号	
仮設工	1	式			Lv2	処:
工事用道路工	1	式			Lv3	処:
工事用道路盛土	1	式			Lv4	処:
工事用道路(盛土)	18	m			単 14 号	処:
敷鉄板	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
敷鉄板設置・撤去	144	m2			施 15 号	
敷鉄板賃料 22×1524×6096(mm) 供用日数57日	32	枚			施 16 号	
【B箇所】 道路土工	1	式			Lv2	
掘削工	1	式			Lv3	
掘削	1	式			Lv4	
掘削 小規模 土砂 標準以外	10	m3			P 17 号	
土砂等運搬（購入土）	1	式			Lv4	
購入土（土砂2） 見積	30	m3				
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 7.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	30	m3			P 4 号	
積込(ルーズ)	1	式			Lv4	
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	30	m3			P 18 号	
法面整形工	1	式			Lv3	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面整形(切土部)	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め有り 現場制約無し	30	m2			P 19 号	
法面工	1	式			Lv2	
植生工	1	式			Lv3	
張芝	1	式			Lv4	
張芝工 施工規模100m2未満 時間制約無	30	m2			施 20 号	
石・ブロック積(張)工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り(掘削)	1	式			Lv4	
掘削 小規模 土砂 標準以外	10	m3			P 17 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し 小規模 土砂	6	m3			P 21 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
基面整正	1	式			Lv4	
基面整正	5	m2			P 22 号	
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	1	式			Lv3	
コンクリートブロック基礎	1	式			Lv4	
1号コンクリートブロック積基礎 裏コン10cm	6	m			単 23 号	
コンクリートブロック積	1	式			Lv4	
1号コンクリートブロック積 裏コンクリート厚 10cm	17	m2			単 24 号	
胴込・裏込材(砕石)	1	式			Lv4	
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生砕石 RC-40	6	m3			P 25 号	
小口止コンクリート	1	式			Lv4	
1号小口止工	1	箇所			単 26 号	
2号小口止工	1	箇所			単 27 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
雑工	1	式			Lv2	
取付工・小運搬	1	式			Lv3	
取付工	1	式			Lv4	
取付工(石積)	8	m2			単 28 号	
小運搬	1	式				
機械(不整地運搬車)小運搬 土砂搬入 運搬距離100m未満	30	m3			施 29 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 残土搬出 運搬距離100m未満	10	m3			施 30 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 碎石 運搬距離100m未満	7	m3			施 31 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート 運搬距離100m未満	7	m3			施 32 号	
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート二次製品 運搬距離100m未満	6	t			施 33 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材等の運搬 製品長12m以内 片道運搬距離4.3km 割増なし 往復	1	式			施 47 号	
仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸 仮設材25.7 t	1	式			施 48 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要としない
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
合計						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】 掘削 現場制約有 土砂								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
普通作業員			100.00						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	施工方法 現場制約あり					

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 2 号 明細書 】						
倒木撤去工						
(, 処:)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
チェーンソー運転		日				
伐採木運搬 現地→処分場 35.0km以下 DID区間無 伐損耗費(良好)含む	1	m3			P 34 号	
伐採木・根・竹処分費 根株 見積	0.5	t				処:
計						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			27.26				
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型:2次基準] 標準バケット 山積0.28m3 [平積0.2m3]			27.26				
【労務】			61.70				
運転手 (特殊)			61.70				
【材料】			11.04				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			11.04				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 小規模 ハックホ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 (7.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む)							
1	m3	当り					
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			24.45				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級			24.45				
【労務】			63.42				
運転手 (一般)			63.42				
【材料】			12.13				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			12.13				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模			[J2] = 5	積込機種・規格	ハックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無	DID区間無		
[JD] = 9 運搬距離 7.5km以下							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 5 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 2.5m未満								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			0.70						
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t			0.70						
【労務】			99.06						
普通作業員			90.63						
特殊作業員			8.43						
【材料】			0.24						
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			0.24						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満									

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 6 号 施工単価表 】						
植生基材吹付工 厚3cm 枠内吹付有 施工規模100～250m2未満 (時間制約無 ,)				1 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面工 植生工(機械幡種施工) 植生基材吹付工 厚3cm 【材工共】	1	m2				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 工種区分 植生基材吹付工 厚3cm		[B] = 4 施工規模	施工規模100～250m2未満			
[C] = 1 時間制約 時間制約無		[E] = 1 法面垂直高区分	法面垂直高補正無			
[F] = 2 枠内吹付区分 枠内吹付有						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 7 号 施工単価表 】						
吹付枠工 モルタル・コンクリート 300×300 施工規模250～500m未満 (時間制約無 ,)				1 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
吹付枠工 モルタル・コンクリート吹付 梁断面300×300 【材工共】	1	m				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 規格 モルタル・コンクリート 300×300			[B] = 2 施工規模	施工規模250～500m未満		
[C] = 1 時間制約 時間制約無						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 8 号 施工単価表 】						
ラス張工 施工規模100～250m2未満 (時間制約無 , 法面清掃不要)				1 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
吹付枠工 ラス張工 法面清掃及びラス・アンカーピン設置 【材工共】	1	m2				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 4 施工規模 施工規模100～250m2未満			[B] = 1 時間制約 時間制約無			
[D] = 2 法面清掃区分 法面清掃不要						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 9 号 施工単価表 】						
水切りモルタル・コンクリート加算額						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
吹付枠工 [加算額] 水切りモルタル・コンクリート	1	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 10 号 施工単価表 】						
鉄筋挿入工(ロックボルト工) 現場条件Ⅰ 重機搬入可 時間制約無 削孔長3.4m (施工規模100m未満 , 法面垂直高さ20m以下)				3.4 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
鉄筋挿入工(ロックボルト工) 現場条件Ⅰ 削孔時足場：なし 【手間のみ】	3.4	m				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 現場条件Ⅰ 重機搬入可			[B] = 3.400 m	1箇所当り平均削孔長		
[C] = 65.000 mm 削孔径			[H] = 3.500 m	1箇所当り平均鉄筋長		
[D] = 0.400 グラウト材補正係数			[E] = 3 施工規模	施工規模100m未満		
[F] = 1 時間制約 時間制約無			[G] = 1 法面垂直高さ区分	法面垂直高さ20m以下		
[y1] = 2 材料費区分 手間のみ						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 11 号 明細書 】						
ワイヤーセット						
10 回 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
法面工		人				
普通作業員		人				
諸雑費（45%） 器具損料・工具費用・養生等 率+端数調整（千円止め）	1	式				
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 12 号 施工単価表 】

削孔機械の上下移動

1 回 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
鉄筋挿入工(ロックボルト工) 削孔機械の上下移動費 現場条件2 【手間のみ】	1	回				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 13 号 明細書 】 鉄筋挿入工材料費							1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
ネジ節異形棒鋼 SD345 D19	105	m					
スペーサー D19-65	60	個					
角座金 150*150*9	30	枚					
ワッシャー	30	枚					
コマナット	30	個					
ヘッドキャップ 防錆材含む	30	個					
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	0.615	t					
グラウト剤 減水剤 シーカセMFLC400同等品		l					
計							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 14 号 単価表 】						
工事用道路(盛土)						
(, 処:) 100 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
購入土 (土砂2)						
見積	300	m3				
土砂等運搬 標準 ハック材山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 7.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	250	m3			P 35 号	
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	225	m3			P 36 号	
再生クラッシャー 40～0mm	30	m3				
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	30	m3			P 37 号	
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	255	m3			P 38 号	
土砂等運搬 標準 ハック材山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 6.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	255	m3			P 39 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)下田建設建設発生土処分場 受入地 庄原市東城町	255	m3				処:
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 15 号 施工単価表 】						
敷鉄板設置・撤去						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役						
設置・撤去		人				
とび工						
設置・撤去		人				
普通作業員						
設置・撤去		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料)						
クローラ型 山積0.8m3(平積0.6)		日				
排対型:2014年規制						
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務、賃料、運転経費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 作業区分 設置・撤去		[Xc] = 6	バックホウ規格区分 排対型:2014年規制			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 16 号 施工単価表 】						
敷鉄板賃料 22×1524×6096(mm) (, 供用日数57日)						
1 枚 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
(賃料)鋼板 22×1524×6096, 1604kg/枚 90日以内	1	枚				
(賃料)鋼板 22×1524×6096, 1604kg/枚 整備費	1	枚				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 敷鉄板の種類 22×1524×6096(mm)		[B] = 57.000 日		供用日数		
[C] = 1 整備費の有無 有		[D] = 0.000 t		不足分弁償金数量		

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 17 号 施工パッケージ 】 掘削 小規模 土砂 標準以外								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			20.80						
小型バックホウ(クローラ) [標準・排対:2次] 標準バケット 山積0.13m3[平積0.10m3]			20.80						
【労務】			71.28						
運転手 (特殊)			71.28						
【材料】			7.92						
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			7.92						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5	施工方法 上記以外(小規模)					
[J6] = 8 施工数量 標準以外									

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 18 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			20.80				
小型バックホウ(クローラ) [標準・排対:2次] 標準バケット 山積0.13m3 [平積0.10m3]			20.80				
【労務】			71.28				
運転手 (特殊)			71.28				
【材料】			7.92				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			7.92				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5	作業内容 小規模(標準以外)			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 19 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め有り , 現場制約無し)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			12.19				
＜賃＞バックホウ 山積0.8m3(平積0.6), 2.9t吊 排対型1, 2, 3次 低騒音 基準局管理局賃貸費用含			12.19				
【労務】			75.67				
普通作業員			30.88				
運転手 (特殊)			28.21				
土木一般世話役			16.58				
【材料】			12.14				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			12.14				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 整形箇所 盛土部			[J2] = 1	法面締固めの有無	法面締固め有り		
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 1	土質 埴質土、砂及び砂質土、粘性土			
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 20 号 施工単価表 】						
張芝工 施工規模100m2未満						
(時間制約無 ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面工 植生工(人力施工)	1	m2				
張芝工 野芝・高麗芝(全面張)						
【材工共】	1	式				
諸 雑 費 (丸め)						
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 6 工種 張芝工			[B] = 8 施工規模	施工規模100m2未満		
[C] = 1 時間制約 時間制約無						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 21 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
埋戻し 小規模 (土砂 ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			9.48					
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排対:2次] 標準バケット 山積0.28m3 [平積0.2m3]			8.90					
タンパ° 及びランマ [ランマ] 質量 60～80kg			0.58					
【労務】			86.47					
普通作業員			49.42					
特殊作業員			19.17					
運転手 (特殊)			17.88					
【材料】			4.05					
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			3.20					
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油			0.85					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 5 施工方法 上記以外 (小規模)			[J2] = 1	土質 土砂				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 21 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
埋戻し 小規模 (土砂 ,)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[J4] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 22 号 施工パッケージ 】 基面整正								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
普通作業員			100.00						
【端数調整】									

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 23 号 単価表 】						
1号コンクリートブロック積基礎 裏コン10cm					10	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎碎石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭) 計	1.14	m3			P 40 号	
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 24 号 単価表 】						
1号コンクリートブロック積 裏コンクリート厚 10cm					1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満 昼間 時間制約無 練積 裏込コンクリート有	1	m2			施 41 号	
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 25 号 施工パッケージ 】							
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック (再生砕石 RC-40 ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			9.68				
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014			9.68				
【労務】			66.52				
普通作業員			34.64				
特殊作業員			19.32				
運転手(特殊)			12.03				
その他(労務)							
【材料】			23.80				
再生クラッシュラン 40～0mm			19.63				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			4.17				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 ブロックの種類 間知・平・連節・緑化ブロック			[J2] = 1	胴込・裏込材規格	再生砕石 RC-40		

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 26 号 単価表 】						
1号小口止工						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.68	m3			P 42 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.4	m2			P 43 号	
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 27 号 単価表 】						
2号小口止工						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.72	m3			P 42 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.7	m2			P 43 号	
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 28 号 単価表 】						
取付工(石積)				10 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			P 44 号	
胴込・裏込コンクリート 積工 18-8-40高炉60%	1.17	m3			P 45 号	
野面石採取 控長35cm	10	m2			施 46 号	
計						
単位当たり						

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 29 号 施工単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 土砂搬入 (運搬距離100m未満 ,)						
65.1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クローラ型・ダンプ 式2.0t 排対型:1次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 材料区分 砂・砂利・栗石		[B] = 2	運搬距離区分 運搬距離100m未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 30 号 施工単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 残土搬出 (運搬距離100m未満 ,)				65.1 m3 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クローラ型・ダンプ 式2.0t 排対型:1次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 材料区分 砂・砂利・栗石		[B] = 2	運搬距離区分 運搬距離100m未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 31 号 施工単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 砕石 65.1 m3 当り (運搬距離100m未満 ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クローラ型・ダンプ 式2.0t 排対型:1次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 材料区分 砂・砂利・栗石			[B] = 2 運搬距離区分 運搬距離100m未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 32 号 施工単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート (運搬距離100m未満 ,)				31.3 m3 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クローラ型・ダンプ 式2.0t 排対型:1次基準 普通作業員		日				
諸 雑 費 (丸め)		人				
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 2 材料区分 コンクリート		[B] = 2	運搬距離区分 運搬距離100m未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 33 号 施工単価表 】						
機械(不整地運搬車)小運搬 コンクリート二次製品						
(運搬距離100m未満 ,)						
39.6 t 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
不整地運搬車運転 クローラ型・クレーン付3.5t積2t吊		日				
普通作業員		人				
特殊作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		人				
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 3 材料区分 コンクリート二次製品			[B] = 2 運搬距離区分 運搬距離100m未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 34 号 施工パッケージ 】							
伐採木運搬 現地→処分場							
(35.0km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む)							
1	m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			24.45				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級			24.45				
【労務】			63.42				
運転手 (一般)			63.42				
【材料】			12.13				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			12.13				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模			[J2] = 5	積込機種・規格 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)			
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無 DID区間無			
[JD] = 13 運搬距離 35.0km以下							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 35 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂							
(7.5km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			45.59				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			45.59				
【労務】			39.52				
運転手 (一般)			39.52				
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1	積込機種・規格 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3)			
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無 DID区間無			
[J5] = 10 運搬距離 7.5km以下							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 36 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			17.97				
〈賃〉ブルドーザ 湿地, 7t級 排対型1, 2次基準 低騒音			11.28				
〈賃〉振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排対型1, 2, 3次 低騒音			6.69				
【労務】			66.93				
運転手 (特殊)			46.30				
普通作業員			20.63				
【材料】			15.10				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			15.10				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3 施工幅員 4.0m以上 [J5] = 1 障害の有無 障害無し			[J4] = 1	施工数量 20,000m3未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 37 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
整地 敷均し(ルース) 標準(10,000m3未満)								
(障害無し ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			22.78					
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014			22.78					
【労務】			50.89					
運転手 (特殊)			50.89					
【材料】			26.33					
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			26.33					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 2 作業区分 敷均し(ルース) [J4] = 1 障害の有無 障害無し			[J3] = 1	施工数量 標準(10,000m3未満)				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 38 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			43.43				
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対:2014年規制] 標準バケット 山積0.8m3 [平積0.6m3]			43.43				
【労務】			37.88				
運転手 (特殊)			37.88				
【材料】			18.69				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			18.69				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1	作業内容 土量50,000m3未満			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 39 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂							
(6.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			45.59				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			45.59				
【労務】			39.52				
運転手 (一般)			39.52				
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1	積込機種・規格 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3)			
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無 DID区間無			
[J5] = 9 運搬距離 6.5km以下							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 40 号 施工パッケージ 】							
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			2.24				
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014			1.58				
〈賃〉バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014			0.66				
【労務】			68.05				
普通作業員			18.97				
型わく工			17.71				
特殊作業員			10.31				
土木一般世話役			10.24				
その他(労務)							
【材料】			29.71				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			25.18				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			1.49				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 40 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 5 生コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 1	基礎砕石の有無	基礎砕石有り		
[J2] = 1 養生工の種類 一般養生・特殊養生(練炭)			[N3] = 1	生コン小型車割増	小型車割増なし		

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 41 号 施工単価表 】						
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満 (昼間 時間制約無 , 練積 裏込コンクリート有)				1 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし コンクリートブロック積工	1	m2				
コンクリート積みブロック-滑面-〈JISA5371〉 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.358	m3			施 49 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[G] = 1 コンクリート積ブロックの規格 JIS滑面 150kg/個未満			[B] = 3 時間的制約の有無 時間制約無			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			[D] = 1 練積・空積区分 練積			
[E] = 1 裏込コンクリート施工区分 裏込コンクリート有			[F] = 0.320 m3 胴込・裏込コンクリート使用量			
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%			[N2] = 2 セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし			[I] = 0.000 m3 胴込砕石使用量			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 42 号 施工パッケージ 】							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物 (18-8-40高炉60% , 一般養生)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			3.69				
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014			3.49				
その他(機械)							
【労務】			37.88				
普通作業員			11.17				
特殊作業員			10.01				
土木一般世話役			7.75				
運転手(特殊)			6.47				
その他(労務)							
【材料】			58.43				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			56.64				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			1.69				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 42 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% , 一般養生)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 2	打設工法 バックホウ(クレーン機能付)打設			
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 2	養生工の種類 一般養生			
[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用			[N3] = 1	生コン小型車割増 小型車割増なし			

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 43 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 小型構造物								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
型わく工			43.77						
普通作業員			31.27						
土木一般世話役			11.92						
その他(労務)									
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2	構造物の種類 小型構造物					

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 44 号 施工パッケージ 】							
石積(張) 積工 練石 玉石							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			7.13				
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			7.13				
【労務】			89.53				
普通作業員			44.18				
運転手(特殊)			25.59				
石工			14.91				
[参考値] 土木一般世話役			4.85				
【材料】			3.34				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			3.34				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[J2] = 1	構造区分 練石			
[J3] = 1 石の種類 玉石							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 45 号 施工パッケージ 】 胴込・裏込コンクリート 積工 (18-8-40高炉60% ,)								1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			1.99					
＜賃＞バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			1.99					
【労務】			29.96					
普通作業員			11.58					
特殊作業員			10.35					
運転手 (特殊)			7.16					
その他(労務)								
【材料】			68.05					
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			67.12					
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			0.93					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[N1] = 7	胴込・裏込コンクリート規格 18-8-40 (高炉) W/C60%				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 45 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
胴込・裏込コンクリート 積工 1 m3 当り (18-8-40高炉60% ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 46 号 施工単価表 】						
野面石採取 控長35cm				1 m2 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)		式				
計	1					
単位当たり						
[条件]						
[A] = 5 石種別 野面石採取		[B] = 2 控長 35cm				
[C] = 0.000 % 補正值		[SF] = 2 山林砂防工(普通作業員) 普通作業員				

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 47 号 施工単価表 】						
仮設材等の運搬 製品長12m以内 片道運搬距離4.3km (割増なし 往復 ,)						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
トラック運賃	25.7	t				
往復						
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 製品長 12m以内		[B] = 4.300 km		片道運搬距離		
[C] = 1 運賃割増区分 割増なし		[D] = 0.000		運賃割増率		
[y1] = 2 運搬区分 往復		[y4] = 2 その他の諸料金 計上しない				
[y5] = 2 有料道路利用料 計上しない		[y3] = 25.700 t		仮設材質量		

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 48 号 施工単価表 】						
仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸 (仮設材25.7 t ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仮設材等の積込・取卸費 基地積込～現場～基地取卸	25.7	t				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 5 施工区分 基地積込→現場→基地取卸		[B] =	25.700 t	仮設材質量		

市道平子駅停車場線(単独)道路災害復旧工事

【 第 49 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉				1 m3 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件] [N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2 セメント種別	高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

特記仕様書

第 1 章 総 則
第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、市道平子駅停車場線(単独)道路災害工事 に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 (令和6年8月 広島版(適用区分「広島」及び「広島県」))
 - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第 2 節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版(適用区分「広島」及び「広島県」)における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-1-27, 1-1-2-20 週休二日の対応
 - ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-3-7 契約後 V E 工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書 6. 地質調査の電子成果品等

第 3 節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版(適用区分「広島」及び「広島県」)に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等			特記仕様書第1章総則で読みかえる用語等
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則 (平成8年6月11日規則第39号)	庄原市建設工事執行規則 (平成17年3月31日規則第135号)
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則 (昭和39年4月1日規則第32号)	庄原市契約規則(平成17年3月31日規則第47号)
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査技術基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則 (平成8年6月11日規則第39号)	庄原市建設工事執行規則 (平成17年3月31日規則第135号)
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第 4 節 災害復旧工事に係る緩和措置

本工事は、災害復旧工事に該当し、緩和措置については、次のとおり取り扱う。

- 1 現場代理人（請負金額が 4,500万円（建築一式工事にあつては、9,000万円）未満の場合に限る。）が、特記仕様書 第1章 総則 第5節「現場代理人の兼務」1に掲げる条件（（3）の条件を除く。）を満たすときは、同節の申請手続をすることなく、他の公共工事の現場における現場代理人又は主任技術者との兼務を認める。
- 2 請負代金額が 3,500万円未満の災害復旧工事等については、原則、評定の対象外とする。なお、変更契約により 3,500万円以上になった場合も、評定の対象としない。
- 3 請負代金額が 5,000万円未満の工事については、中間検査を省略する。

第 5 節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が 4,500万円（建築一式工事にあつては、9,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。
ただし、令和7年4月3日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあつては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。
 - （1） 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - （3） 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - （4） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
 - （1） 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - （3） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務の承認を取消すものとする。
 - （1） 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - （2） 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - （3） その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 6 節 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。
一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

- (1) 下請契約金額の総額が 5,000 万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - (2) 請負代金額 4,500 万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
 - (3) 請負代金額が 500 万円以上 4,500 万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500 万円以上 4,500 万円未満）は、この工事を含めて 3 件までとする。
 - (4) 請負金額が 4,500 万円以上 1 億円未満の工事で建設業法施行令第 27 条第 2 項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて 2 件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。
- 「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。
- (1) 請負代金額が 4,500 万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。
 - (2) 請負代金額が 500 万円以上 4,500 万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在 3 件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。
 - 〔1〕 500 万円以上 4,500 万円未満（建築一式工事については、1,500 万円以上 9,000 万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者
 - 〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 8 節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については次のとおり取り扱う。

- 1 中間検査の実施は、工事の主要工程を考慮し、施工上の重要な変化点等で行うものとし、時期選定は、監督職員が行う。
- 2 原則として、請負代金額が 1,000 万円以上 1 億円未満の工事は、中間検査を 1 回実施し、1 億円以上の工事は 2 回実施する。ただし、災害復旧工事等については、請負代金額が 5,000 万円以上 1 億円未満の工事について、中間検査を 1 回実施し、1 億円以上の工事は、2 回実施する。

第 9 節 情報共有システム

本工事は、受注者からの申し出により監督員が承諾した場合に限り、情報共有システムを利用することができる。なお、利用することとなった場合には土木工事共通仕様書 1-1-1-25 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第 10 節 工事関係書類の事前協議

受注者は、「土木工事書類作成マニュアル（案）令和 2 年 11 月 広島県」に記載のある「2 工事関係書類一覧」に基づき、工事着手前に、工事書類の電子又は紙による提出又は提示方法を監督員と事前協議し決定する。ただし、出来形管理図表・品質管理表・工事写真の提出又は提示方法については、紙に変更できるものとする。

第 11 節 遠隔地からの労働者を確保する場合の積算方法

- 1 「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工

事実施に当たって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、積算基準書等の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更を行う。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上げ費（宿泊費、借上げ費については労働者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

- 2 受注者は、遠隔地から労働者を確保する場合、実績変更対象費の割合を参考にし、工事着手までに実施計画書を作成し、監督職員に提出する。
- 3 最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、実績報告書及び実績変更対象費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。
- 5 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、積算基準書等に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。
なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
- 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- 7 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 8 本工事における実績変更対象費の割合は次のとおりである。
 - （1） 共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上げ費）の割合： 12.82%
 - （2） 現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合： 1.59%

第 10 節

法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - （1）工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - （2）上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - （3）上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第 11 節

建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

（1）工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

（2）再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

（3）上記（1）、（2）に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- （１）建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- （２）建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- （３）建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- （４）建設発生土の搬出量
- （５）建設発生土の搬出が完了した日

1 0 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

1 1 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

1 2 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

1 3 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（１）～（５）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- （１）国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- （２）受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- （３）ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- （４）９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第 2 章 施工条件

第 1 節 工事用道路

1 仮設道路

安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	原形復旧
維持管理内容	粉じん防止の散水（随時）、路面補修のための補修材を必要とする場合は別途協議すること。

第 2 節 盛 土

1 購入土〔搬入〕（新材料）

本工事では、 3 0 m³（ほぐし）の土砂購入を見込んでいます。

なお、新材料の購入土砂を見込んでいますが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。

ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第 3 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所	(株)下田建設 建設発生土処分場	庄原市東城町帝釈始終字大滝2-1
------	------------------	------------------

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

災害防除事業

【市道 二月田線】

数量計算書

数 量 総 括 表

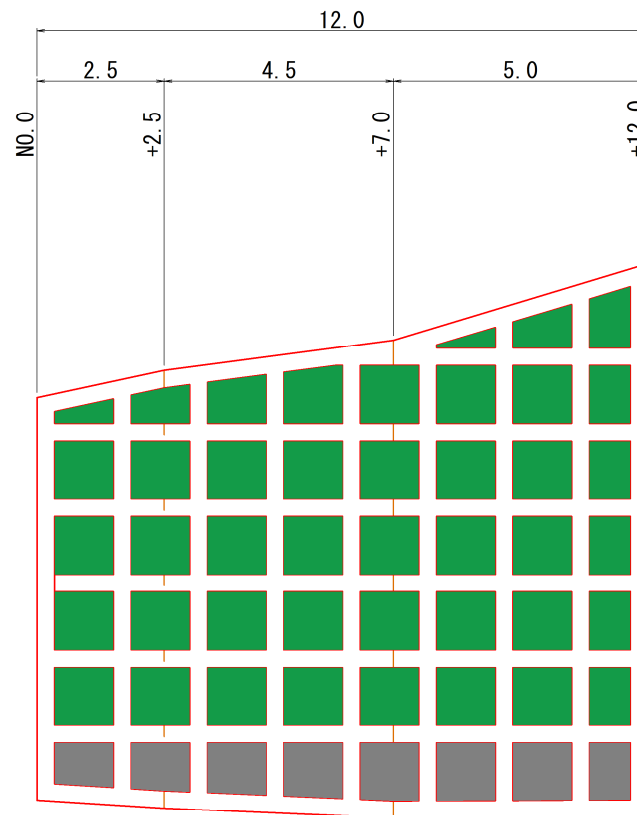
[illegible]

計 算 書

測点	距離	工 作 法								
		SL	平均	積平		平均	積平		平均	積平
N0.0		8.0								
+2.5	2.5	8.7	8.35	20.9						
+7.0	4.5	9.5	9.10	41.0						
+12.0	5.0	11.0	10.25	51.3						
	m			m2						
計	12.0			113.2						

展 開 図

S=1:100



法枠面積 A= 113.2m²

枠内面積		(植生基材吹付=3~5cm)	A=	51.0 m ²
枠内面積		(モルタル吹付 t=8cm)	A=	9.3 m ²

撤去工

計 算 書

測 点	距 離	ガードレール撤去								
				延長		平 均	平積		平 均	平積
N0.0										
+2.5	2.5			2.5						
+7.0	4.5			4.5						
+12.0	5.0			5.0						
	m			m	レールN=12.0m×3段					
計	12.0			12.0	=	36.0	m			